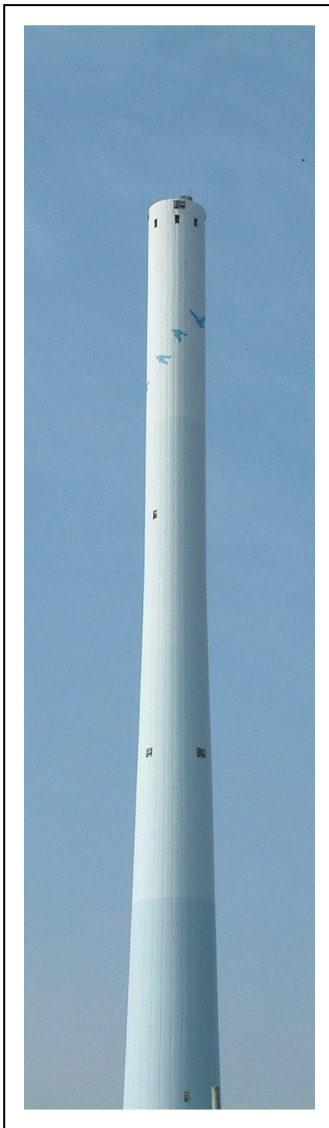


江戸川清掃工場だより

** 工場周辺にお住まいの皆さまへ **

江戸川清掃工場 URL : <http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/kojo/edogawa/index.html>

★江戸川清掃工場の煙突について



清掃工場の煙突は、焼却炉でゴミを燃やして出た有害物質やにおいを取り除いた排ガスを大気へ放出しています。

江戸川清掃工場の煙突の高さは 150m あります。煙突の高さは、その地域の条件等によって異なりますが、東京 23 区の清掃工場で一番高い煙突は豊島清掃工場の 210m。近くにサンシャイン 60 があるので高くしています。また、一番低い煙突は大田清掃工場の 47m です。大田清掃工場の近くには羽田空港があるので高い煙突は建てられないのです。

江戸川清掃工場の煙突には、外筒と内筒があります。みなさんが普段目にしてている煙突は、鉄筋コンクリート製の外筒といわれているものです。内側には鋼製の内筒が入っています。当清掃工場には焼却炉が 2 つあるので、内筒は 2 本あります。

金属は熱によって膨張しますので、当清掃工場の内筒も焼却炉が“稼働中”と“休炉中”では約 40cm 長さが違ってきます。



煙突（外筒）の内部を下から見ると



長さが違う内筒の上部

寒い季節になると、煙突から白煙が見えることがあります。これは排ガス中の水蒸気が大気で冷やされることによって白く見えるものです。排ガスの温度は約 200℃で、煙突から出て急激に冷やされると、水蒸気が水滴になり煙状に見えます。湿度が高く、気温が低い日に起きやすくなります。寒い日に吐く息が白く見えるのと同じですね。



★チャレンジ・ザ・ドリーム（中学生の職場体験）を受け入れました

江戸川清掃工場では、毎年チャレンジ・ザ・ドリーム（中学生の職場体験）を受け入れています。今年も10月19日から4日間にわたり、中学2年生5名が清掃工場の業務を体験しました。



プラント監視業務



設備点検業務



ごみ搬入量計量業務



水位制御の実験

★放射能等測定結果について

江戸川清掃工場の空間放射線量率測定結果

測定日	敷地境界				※	単位
	東	西	南	北		
11月14日	0.06	0.06	0.09	0.07	0.06	μSv/h
10月19日	0.05	0.06	0.08	0.07	0.06	μSv/h
9月19日	0.05	0.06	0.08	0.07	0.06	μSv/h

測定値は当組合工場職員による測定です。

測定方法：「放射能濃度等測定方法ガイドライン（環境省）」（指示値を5回読み取った平均値）

敷地境界は地上高さ1mでの測定値です。

※は灰処理施設から最も離れた地点です。

江戸川清掃工場の飛灰処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定日	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム合計	単位
11月11日	55	385	440	Bq/kg
10月17日	79	526	605	Bq/kg
9月15日	84	489	573	Bq/kg

★工場見学のご案内

工場見学は、以下のとおり随時受け付けています。お気軽に電話でお申し込みください。

	人数	実施日	見学時間	申込み先
個人	9名以内	主に月末の土曜日の午後 ※祝日も開催しています。	13:30～15:00	江戸川清掃工場 電話 03(3676)4446 Fax 03(3676)4547
団体	10名以上	火～金曜日（祝日を除く。）	9:30～15:00	